

2020年度 年末手当シリーズ③

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

私たちJR労働者は日々一生懸命に働いているので、**満額支給**を要求する！

上げられる時は抑えたのに、下げるときは簡単に下げるのはおかしい！社員のためを想うのなら「雀の涙」ほどのキャリア加算などで誤魔化さずに、**3.0ヶ月満額回答**をしてください！

職場の管理者も2人きりになれば、ボーナスの心配を言ってきます！本部交渉団と共に場所は違いますが闘います！

団体交渉で私たちの想いをぶつけてください！**満額回答**を！

労組未加入者と話しをしたら「JR西日本が1.5ヶ月であったことから、東も1.5～2.0ヶ月なんじゃないか」と予想していた。

でも「この間、過去最高の決算を何年も更新しても、安定支給を理由に抑えられてきた」「住宅ローンなどもあり、生活がかかっている。コロナ禍であっても業務量は変わらなかったし、出してもらわないと生活が厳しくないか」と話したら「本当にそうですよね」と言っていました。本音は私たち組合員と一緒に！

労組未加入者から「これを言うと怒られるんだけど、出るだけ良いかなあと思います」と話しがされた。「意見だからいいんだよ。でもその姿勢が会社の『思う壺』になってしまうのでは？」と聞いたら「それは感じます」とのこと。

彼は「正直**3.0ヶ月**ほしいです」と言っていた。私は「それが言える会社にならないと10年でみんな路頭に迷うよ。文句が出ない会社は衰退することは歴史が証明しているじゃないか」と話した。

職場の社員は組合掲示板を見えています！共に声を広げていこう！

年末手当は、奨学金の返済、夫婦の積立型保険とかあるのでJR西日本の例もあるが出してもらわないと困る！

コロナ禍で仕事が減ったのならともかく、そうではない状況での年末手当減では、働くためのモチベーションが維持できない！

我々労働者は、自分の生活の維持・向上をめざして日々働いているのだから！